

諸情勢によりイベントの内容が変更あるいは中止となる場合がありますので、事前にホームページをご覧ください。各開催会場にお問い合わせください。

ホームページ : <https://www.kahaku.go.jp>

特別展「古代DNA—日本人のきた道—」
遺跡から発掘された古代の人々の骨に残るごく僅かなDNAを解析し、人類の足跡をたどる古代DNA研究。近年では技術の発展とともに飛躍的な進化を遂げ、ホモ・サピエンスの歩んできた道のりが従来想像されていたよりもはるかに複雑であったことが分かってきました。本展では、日本各地の古人骨や考古資料、高精細の古人頭骨CG映像などによって、最新の研究で見えてきた通がる日本人のきた道と、集団の歴史が語る未来へのメッセージを伝えます。

【会場】 地球館特別展示室
【開催期間】 2025年3月15日(土)～6月15日(日)
※会期等は変更となる場合がございます。
【料金】 特別展料金が必要ですが、
【主催】 国立科学博物館、NHK、NHKプロモーション、東京新聞

【公式サイト】 <https://ancientdna2025.jp>
【お問合せ】 ハローダイヤル050-5541-8600
※開館時間、休館日、入場料、入場方法等の詳細は決定次第、公式サイトでお知らせします。

企画展「自然教育園のカワセミ ～今も昔も売れっ子スター～」
カワセミはその美しさから私たちを魅了し、本種をモチーフとした絵画や俳句などの芸術作品も多く生み出されています。本展では、このカワセミについて、文化芸術など日本人とのかかわりという視点からご紹介します。

【会場】 自然教育園 展示ホール
【開催期間】 2025年1月11日(土)～2月24日(月・休)
【料金】 入園料のみをご覧ください。
【主催】 国立科学博物館附属自然教育園 株式会社 カンゼン

「つくば蘭展」
世界のランが大集合！世界有数の野生ラン保全施設・筑波実験植物園の「つくばコレクション」から、美しい花、珍しい花など、見ごろの200種類を公開します。さらに協力団体の力作の数々を、大温室のエキゾチックな雰囲気の中でお楽しみください。ランのおもしろさをめいっぱい体験できる楽しい展示でお迎えます。

【会場】 筑波実験植物園
【開催期間】 2025年3月16日(日)～3月23日(日)
【料金】 入園料のみをご覧ください。
【主催】 国立科学博物館筑波実験植物園

下町の、心にしみるおいしさがあります。

洋食黒船寺

TEL: 3837-1617
営業時間: 11:30～22:45
(ラストオーダー: 22:00 上野 ABAB 前 年中無休) ハッピーライス ¥1,470

上野公園前
あんみつみはし

上野本店 03-3831-0384
アトレ上野店・バルコヤ上野店・松坂屋上野店

科学のどひら65 新版 待望の名著パワーアップ復刊!

鳥はなぜ集まる?
群れの行動生態学

上田 恵介 著 (日本野鳥の会会長)
B6判 240ページ 定価1,980円

「観察」が「探究」に変わる1冊! 東京化学同人

気象業務150周年企画展「地球を測る」(仮称)
1875(明治8)年6月1日に東京気象台(現在の気象庁)が創立され、我が国の気象業務としての気象・地震観測が始まりました。本展では、さまざまな自然現象を観測する手法やその歴史、これまで蓄積されてきた観測データから地球環境の様子やその変化が明らかになり、また防災・減災にも大きく貢献していることを紹介します。

【会場】 日本館1階企画展示室、中央ホール
【開催期間】 2025年3月25日(火)～6月15日(日) ※会期等は変更となる場合がございます。
【料金】 常設展示入館料のみをご覧ください。
【主催】 国立科学博物館

企画展「自然教育園の四季と生きものたち」
白金自然写真クラブの会員が園内で撮影した、四季の移り変わりや生きものの姿を美しい写真で紹介いたします。

【会場】 自然教育園 展示ホール
【開催期間】 2025年3月11日(土)～4月13日(日)
【料金】 入園料のみをご覧ください。
【主催】 国立科学博物館附属自然教育園
【共催】 白金自然写真クラブ

「第41回植物画コンクール入選作品展」
植物画を描くことを通じて、植物のすかたを正しく観察し、植物をより深く理解することを目的として、植物画コンクールを開催しています。本作品展では、入選作品を展示紹介いたします。

【会場】 筑波実験植物園 教育棟
【開催期間】 2025年2月8日(土)～2月24日(月・休)
【料金】 入園料のみをご覧ください。
【主催】 国立科学博物館筑波実験植物園

第12回HITNETミニ企画展「金属の特長を引き出す(仮)—日本の産業技術—」
日本には産業技術の発達を伝える博物館がたくさんあります。産業技術史資料共通データベースHITNET(ヒットネット)に登録されている日本全国の博物館のうち「金属」に関連する4館と共催でミニ企画展をおこないます。金属に関する様々な情報をお楽しみください。

【会場】 地球館2階
【開催期間】 2025年3月4日(火)～4月13日(日)
【料金】 常設展示入館料のみをご覧ください。

YouTube YouTubeかはくチャンネル 動画シリーズ「かはくのいろは」番外編を公開!

「かはくのいろは」新シリーズとして、全国の科学に関連した博物館を紹介していきます! 第2弾は、「岩手県立博物館」です。地質・考古・歴史・民俗・生物など、様々な分野の展示を見ることが出来ます! ぜひご覧ください!

全国博物館探訪!
【岩手県立博物館】
番外編「【出張】全国博物館探訪! 岩手県立博物館に行ってきました!」

◀これまでの動画視聴はこちらから
YouTube かはくチャンネル
<https://www.youtube.com/user/NMNSTOKYO>

ひそかな見学ポイント!

「三葉虫の生痕化石(這い跡、休み跡)」
地球館地下2階 4.海で起こった生物の爆発的進化

生痕化石は生物そのものではなく、生物が活動していた痕跡が地層に残されたものです。三葉虫は行動する際、複数の肢で海底の泥を掘り返すため、左右対称の細かいひっかき跡を残します。このひっかき跡に砂が入り込むことで生痕化石ができます。帯状の這い跡や半球状の休み跡などが知られています。三葉虫は古生代に大繁栄した節足動物の1群で、この時代の浅海を最初に「征服」した動物といえます。頭部に奇妙なツノやトゲをもつものなど形態的に実に多様ですが、これらの構造が三葉虫の生活にどのように機能したのかについてはいまだになぞが多くすべてが明らかになっていません。古生代の「海の王者」と呼ばれるほど繁栄した三葉虫ですが、2.5億年前に子孫を残すことなく絶滅しました。

かはくのモノ語りワゴン

はくはくのモノ語りワゴン プログラム一覧
実施期間:2024/12/17(火)～2025/3/16(日)

日本館 3F 常設	コケ?きのこ? そうか! 地衣類だ!	地球館 3F 常設	だます卵と 見破る目
日本館 3F 常設	フタバスキリュウのはなし	地球館 2F 常設	ファラデーの大発見!
日本館 2F 常設	押葉のスズメ	地球館 1F 常設	水の中を だだよ宝石
日本館 2F 常設	骨からわかること	地球館 31F 常設	鳥は恐竜そのものだ! ～後ろあし編～
日本館 1F 常設	星空を回す 天球儀	地球館 22F 常設	花カンブリア時代の化石群
		地球館 23F 常設	隕石からわかること

※都合により実施しないプログラムがあります。

普段はなかなか触れることができない化石や標本など展示に関連した「モノ」を通じて、展示の理解を深めるポイントを紹介いたします。

開館日: 10:00、11:00、13:00、14:00から30分間実施、各展示フロアにお越しください(1回5分程度)。

★当日の実施プログラムは館内掲示にてご確認ください。

マンスリーサポーター募集開始!

昨年のクラウドファンディングに多くの賛同をお寄せいただいたことを受け、2024年4月1日より、当館のマンスリーサポーターの募集を開始いたしました。科博にある500万点の「地球の宝」を守りつづける仲間、皆さまも加わりませんか? 研究者インタビューやスペシャルエッセイ等、オンラインで楽しめる返礼を多数ご用意しております。

<https://readyfor.jp/projects/kahaku-supporter>

博物館活動をご支援ください! (賛助会員募集中)

●青少年の自然科学への興味・関心の向上 ●地域博物館等と連携 ●標本・資料の製作、購入、保存、修復に会費を活用しています。詳しくはホームページ「賛助会員入会のご案内」をご覧ください。
<https://www.kahaku.go.jp/about/donation/patronage/>
お問合先: 独立行政法人国立科学博物館 賛助会担当 TEL : 03-3822-0111(月～金) メールアドレス: saniyo@kahaku.go.jp

友の会・リピーターズパス・みどりのパス各会員募集中!

国立科学博物館との結びつきを深め、自然科学をより楽しんでいただくための会です。特典、会費及び入会のお申し込み方法等は、日本館地下1階友の会カウンターにお問い合わせください。詳細は当館HPをご確認ください。 TEL : 03-5814-9859(休館日を除く) <https://www.kahaku.go.jp/userguide/repeater/index.html>

おうちで体験! かはくVR

ご自宅でも国立科学博物館のコンテンツをお楽しみいただけるよう、当館の展示室や外観を高画質の画像で撮影し、3Dビュー+VR映像で公開しています。まるで国立科学博物館の中にいるように、自宅にいながら展示を鑑賞することができます。

※VR映像としての鑑賞には専用ゴーグルもしくはメガネが必要ですが、3Dビュー映像はPCやスマートフォンでお楽しみいただけます。

おうちで体験! かはくVRはこちら

マンスリーサポーター募集

詳細はこちら

milsil 自然と科学の情報誌 [ミルシル]

ミュージアムショップで発売中! 定期購読も受け付けています。Amazonでは、電子書籍も販売しています。

科博メールマガジン配信中!

「科博」の旬の情報や研究者のエッセイ、展示物やイベントの紹介など楽しく興味深い情報を電子メールでお届けします。登録は無料。配信は毎月、第2、第4木曜日午後です。登録方法: ホームページの登録フォームからご登録ください。 <https://www.kahaku.go.jp/userguide/maimagazine/index.html>

国立科学博物館 基本情報

<p>【上野本館】 所在地: 台東区上野公園7-20 常設展示: 一般・大学生630円(510円) ()内は20名以上の団体 高校生以下および65歳以上は無料 開館時間: 9:00～17:00(入館は16:30まで) ※開館時間を延長する場合があります。 休 館 日: 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌火曜日) (月曜日が祝日の場合は翌火曜日)</p> <p>※2月17日(月)、3月31日(月)は臨時開館日です。 ※最新情報はホームページをご確認ください。</p>	<p>【自然教育園】 所在地: 港区白金台5-21-5 入 園 料: 一般・大学生320円 高校生以下および65歳以上は無料 開園時間: 9月1日～3月31日 9:00～16:30(入園は16:00まで) 休 園 日: 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌火曜日) 祝日の翌日 (ただし、土・日の場合は開園)</p> <p>※3月31日(月)は臨時開園日です。 ※最新情報はホームページをご確認ください。</p>	<p>【筑波実験植物園】 所在地: つくば市天久保4-1-1 入 園 料: 一般・大学生320円(250円) ()内は20名以上の団体 高校生以下および65歳以上は無料 開園時間: 9:00～16:30(入園は16:00まで) 休 園 日: 毎週月曜日(祝日・休日の場合は開園) 祝日・休日の翌日(土曜・日曜日の場合は開園)</p> <p>※2月10日(月)、3月17日(月)、3月21日(金)は臨時開園日です。 ※最新情報はホームページをご確認ください。</p>
--	--	---

国立科学博物館のホームページは → <https://www.kahaku.go.jp>

五野精養軒
創業 明治5年
営業日・営業時間はお問合せ下さい

レストラン&カフェのご紹介

<p>国立科学博物館内</p> <p>地球館2階 TEL 03-3827-2080 レストランムセイオン 日本館地下1階 TEL 03-3827-4151 くじらカフェ</p>	<p>上野精養軒本店</p> <p>メインダイニンググリル フクシマ TEL 03-3821-2181 00</p>	<p>東京都美術館内</p> <p>・レストラン サロン ・カジュアルレストラン ミューズ ・カフェ カフェアート</p>	<p>東京文化会館内</p> <p>・レストランフォレストイーク ・カフェ café HIBIKI</p>
--	--	---	---

2025年1月 発行: 独立行政法人国立科学博物館

kahaku event 2-3月号

国立科学博物館イベント情報 February 2025



特別展「鳥 ～ゲノム解析が解き明かす新しい鳥類の系統～」

生態系において重要な位置を占める鳥類。科博初の鳥類をテーマとした特別展「鳥」では、鳥の起源とその進化の過程を紹介し、さらに、ゲノム解析による最新研究で解き明かされた進化系統仮説にもとづき、貴重な鳥標本を数多く展示します。鳥がつかう言葉や雌雄の関係など、23のテーマで「鳥のひみつ」も詳しく解説します。

【会場】 地球館特別展示室
【開催期間】 2024(令和6)年11月2日(土)～2025(令和7)年2月24日(月・休) ※会期等は変更となる場合がございます。
【料金】 特別展料金が必要です。
【主催】 国立科学博物館、日本経済新聞社、BSテレビ東京

【公式サイト】 <https://toriten.exhn.jp/>
【お問合せ】 ハローダイヤル050-5541-8600
※開館時間、休館日、入場料、入場方法等の詳細は公式サイトをご覧ください。

※常設展示の開館時間等については、裏面基本情報をご参照ください。特別展の入場料金の詳細についてはホームページ等でご確認ください。

企画展「貝類展：人はなぜ貝に魅せられるのか」

貝類は、多くの貝家に示されるように先史時代から人類の生活を支えてきました。そして、現代においてもなおさまざまな形で人々の生活や文化を彩り続けています。それは無脊椎動物の1グループである貝類の生物学的な特性や多様性と関係しています。本展をきっかけに、奥深いシエル・ワールドに足を踏み入れてみませんか?

【会場】 日本館1階企画展示室、中央ホール
【開催期間】 2024(令和6)年11月26日(火)～2025(令和7)年3月2日(日) ※会期等は変更となる場合がございます。
【料金】 常設展示入館料のみをご覧ください。
【主催】 国立科学博物館

貝類展

Calendar grid showing dates from Feb 1 to Mar 31 with day names and event icons.

Timeline of events with colored bars and text descriptions for various exhibitions and programs.

2月と3月に行われる展示やイベントについてお知らせします。 (Information about exhibitions and events in Feb and March)

天文に興味がある方はこちらの講座はいかが? (Astronomy course information)

夜の天体観望公開 (筑波) (Night stargazing event details)

1 上野本館：夜の天体観望公開 (Ueno Museum night stargazing)

3 筑波：夜の天体観望公開 (筑波) (Tsukuba night stargazing)

2 上野本館：夜の天体観望公開 (Ueno Museum night stargazing)

4 筑波：夜の天体観望公開 (筑波) (Tsukuba night stargazing)

WEBによるお申し込み (Online application information)

天文学普及講演会

5 ハッブル宇宙望遠鏡は宇宙に何をみたか? (Hubble telescope lecture)

6 天文ニュース解説

天文ニュース解説 (Astronomy news explanation)

化学や物理の実験や講座はこちら

化学実験講座

7 突然色がつく反応の謎に迫る (Color change reaction lecture)

高校生のための化学実験講座

8 周期的に色が変化する化学反応 (Color-changing reaction lecture)

科学史講座

9 画像から読み解く科学史 (Science history from images)

自然についていろいろ聞いてみよう

自然史セミナー

10 古植物研究法講座 (Paleobotany research method lecture)

館長スペシャルトーク

11 今年の特別展の紹介 (Special exhibition introduction)

副館長スペシャルトーク

12 恐竜学：1994-2025 (Dinosaurs: 1994-2025)

筑波実験植物園で行うイベント

とことんセミナー

13 里山の四季「植物の冬越し」 (Ryuzo seasons: plant winter survival)

第3土曜日はクラフトDAY

14 木の実マグネット (Wooden magnet craft)

植物園研究最前線

15 ランは木に登る (Lan climbing trees)

16 ランと菌の共生はどのようにおこるのか (Lan and fungi symbiosis)

17 冬を越す虫たち (Winter surviving insects)

18 春の植物に会いに行こう (Meet spring plants)

19 やさしい生態学講座 (Easy ecology lecture)

20 春の植物に会いに行こう (Meet spring plants)

21 やさしい生態学講座 (Easy ecology lecture)

22 春の植物に会いに行こう (Meet spring plants)

23 やさしい生態学講座 (Easy ecology lecture)

24 春の植物に会いに行こう (Meet spring plants)

日曜観覧会

18 春の植物に会いに行こう (Meet spring plants)

やさしい生態学講座

19 やさしい生態学講座 (Easy ecology lecture)

20 春の植物に会いに行こう (Meet spring plants)

21 やさしい生態学講座 (Easy ecology lecture)

22 春の植物に会いに行こう (Meet spring plants)

23 やさしい生態学講座 (Easy ecology lecture)

24 春の植物に会いに行こう (Meet spring plants)

25 やさしい生態学講座 (Easy ecology lecture)

26 春の植物に会いに行こう (Meet spring plants)

27 やさしい生態学講座 (Easy ecology lecture)

28 春の植物に会いに行こう (Meet spring plants)

29 やさしい生態学講座 (Easy ecology lecture)

30 春の植物に会いに行こう (Meet spring plants)

31 やさしい生態学講座 (Easy ecology lecture)

今号の表紙：「遠眼鏡」 (Cover story: Telescopes)

Main article text about telescopes and astronomy history.



国立科学博物館 公式SNSはこちら (National Science Museum SNS links)

Social media QR codes for X, Facebook, Instagram, and YouTube.

データ無料配布 (Data free distribution)

Information about free data distribution and application process.

2025年 オリジナルカレンダー (2025 Original Calendar)

